

令和 5 年 6 月

ビジネスフェア中四国の開催に係る業務委託の検討について

1 事業概要

近年、中国地方を横断する中国・山陽自動車道等に加えて、しまなみ海道、やまなみ街道の整備などにより太平洋、瀬戸内海、日本海を縦断することが可能となり、縦横への往来がスムーズになった中四国地域を一体的な経済エリアと捉え、地域最大のマーケットである広島市において地域最大規模の総合展示会を開催し、エリア内企業の内外への販路開拓を支援する。

2 これまでの事業実績等

(1) 主催

ビジネスフェア中四国実行委員会

(広島市・浜田市・広島商工会議所・浜田商工会議所)

(2) 開催日程・会場

平成 31 年度まで 2 月第 2 週 金・土 (2 日間)・広島中小企業会館総合展示館 (広島市西区商工センター)

令和 2 年度 中止

令和 3 年度 2 月 2 日 (水)、3 日 (木) (2 日間)・広島県立総合体育館 (広島市中区基町 4-1)

令和 4 年度 2 月 1 日 (水)、2 日 (木) (2 日間)・広島県立広島産業会館東展示館 (広島市南区比治山本町 12-18)

(3) 主な事業内容

ア 展示商談会、小売販売

出展者と会場に来場するバイヤーとの商談会及び 2 日目の一般開放日に来場する一般客への小売販売・マーケティングの実施 (令和 3 年度は一般開放は行っていない)

イ 首都圏等招へいバイヤーとの個別商談会

実行委員会が交通費・宿泊費等を負担して招へいする首都圏、関西圏、中四国や海外向けのバイヤーと出展者を事前にマッチングして実施する個別商談会 (約 30 分/回) の開催

ウ 展示会及び出展事業者の PR

本会の利用促進及び出展事業者の商機拡大のための PR (事業内容や製品等) の実施

(募集案内や出展品カタログなどの広報物の製作、各種メディアへの広告、HP の開設等)

(4) 出展者数・商談状況等

	2020 年(18 回)	2021 年(19 回) コロナの影響で中止	2022 年(20 回)	2023 年(21 回)
出展者数	189 社/194 小間	168 社/207 小間	143 社/165 小間 ※ 1	143 社/172 小間
来場バイヤー数	449 社/756 人	—	543 社/1,001 人	491 社/902 人
招へいバイヤー数	19 社/24 人	—	16 社※ 2	23 社/26 人※ 3
個別商談会商談件数	133 件	—	182 件	176 件
商談件数※ 4	5,249 件	—	4,597 件	4,707 件

※ 1 まん延防止等重点措置の適用を受けた影響などにより出展辞退した 35 社・37 コマを除く

- ※2 まん延防止等重点措置の適用を受けた影響などにより参加辞退した4社を除く
- ※3 うち6社/7人は地域内バイヤー
- ※4 商談件数には招へいバイヤーとの個別商談会商談件数を含む

(5) 課題等

- ・ 出展者の商談実績（成約額）の充実につなげるための、来場・招へいバイヤー等の充実 他

3 業務委託の実施を検討している内容

次の業務委託の実施を検討する。

(1) 展示会及び出展事業者のPR

本会の利用促進及び出展事業者の商機拡大のためのPR（事業内容や製品等）の実施

- ・ 募集案内や出展品カタログなどの広報物の製作、各種メディアへの広告、HPの開設等（大規模な展示会イベントを実施する事業者はカタログを製作しないことが多いことから、同等以上のPR効果が得られることを前提に、他の方法によりこれを作成しないことも可とする。）

(2) 出展事業者確保に向けた営業活動等の実施

- ・ 出展事業者の確保に向けた商工会等への営業活動の実施など

(3) 来場バイヤー等の増加に向けた営業活動等の実施

- ・ 来場バイヤー等の増加に向けた卸売事業者、小売事業者等への営業活動の実施など

(4) 事業効果測定に必要な調査の実施

出展事業者等へのアンケートの実施及び調査結果資料の作成

- ・ 出展事業者、バイヤー等へ「商談実績（件数・成約金額等）」「イベントの感想」などに関するアンケート調査を実施の上、その結果を分析し、事業効果測定を行う。

4 事業費の積算について

(1) 事業収入について

2024年の開催に係る事業収入は約1,774万円を見込んでいる。

上記事業収入見込額の詳細は次のとおり。

ア 出展料

構成団体以外からの出展者の増加により出展料収入を1,380万円と見込む。

(ア) 出展コマ数

	出展コマ数	左記のうち	
		構成団体料金	一般料金
大コマ	93	80	13
中コマ	88	59	29
合計	181	139	42

(イ) 出展料金収入（3(3)の出展料×5(1)アの出展コマ数） （単位：円）

	2024年見込		2023年決算(参考)	
	構成団体	一般	構成団体	一般
大コマ	6,000,000	1,950,000	5,370,000	1,950,000
中コマ	2,950,000	2,900,000	2,910,000	2,800,000
合計	<u>13,800,000</u>		13,030,000	

イ 負担金

実行委員会構成団体からの負担金は約394万円を確保している。

(2) 事業支出について

2024年(第22回)開催案に伴って必要となる経費のうち、実行委員会から支出を予定している経費は次のとおり。

ア 会場等使用料 約253万円

イ その他雑費(郵送料、備品購入費等) 約90万円

(3) 業務委託料

上記より、本業務の実施に係る業務委託料は約1,431万円を想定している。

【参考資料】

第21回ビジネスフェア中四国2023の決算額について

【支出の部】

(単位：円)

区分	項目	決算額	備考
会場費	県立産業会館使用料	2,449,000	
	光熱水費等	47,520	
	駐車場代等	5,700	
	小計	2,568,190	
委託費	企画・運營業務	14,989,000	
	小計	14,989,000	
事務関係費	事務用品等購入費	490,505	
	郵送費	6,509	
	保険料	13,158	
	手数料	4,884	
	租税公課	36,200	
	雑費	27,600	
	小計	578,856	
合	計	18,136,046	

【収入の部】

(単位：円)

区分	決算額	備考
負担金	5,052,000	実行委員会6団体からの負担金収入
出展料等	13,030,000	出展者から出展料収入、雑収入
雑収入	54,006	
合	計	18,136,046